

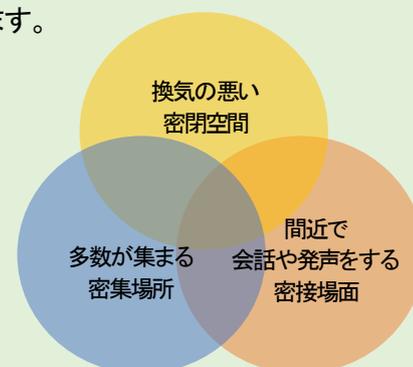


おひさまキッチン通信

- 第 11 回： 大学での新型コロナウイルス感染症対策を考えよう - (健康科学科 3 年)

私たちは 3 月はじめに給食実習に向けて、グループワークをするためのコロナ感染症対策を考えていました。食中毒のリスク対策を応用したもので、コロナ感染症対策も、「設備的な対策」とともに、「人の意識・行動の対策」が重要であると考えています。健康科学科には、多くの実験実習やグループワークがあります。みんなで安全に勉強するために、私たちができることは何か、改めて、3 月に考えた対策を考え直してみました。私たちの考えた大学生活でのコロナ感染症対策が、みなさんの大学での笑顔につながることを願っています。

感染を防ぐためには、3 つの「密」を避けることが大切になります。
この 3 つの「密」を避けるために、私たちは次のことを実践します！



- 全員マスクを着用する(調理の際はマスクを取り換える)。
- 体調を管理する(発熱, 咳等の風邪症状がある場合は登校しない)。
- 登校した際には、まず手を洗い、アルコール消毒をする。
- 実習での試食時は、取り分け用の箸、試食用の箸を別にする。
- グループワークは、オンライン(Teams 等)を利用し、直接集まることはできるだけ避ける。
- グループワークでやむを得ず直接集まる際には、
 - …… 予め資料をメールで共有し、短時間で終わられるように準備する。
 - …… 手がつながない距離(概ね 1~2m)で作業をする。
 - …… 窓とドアを全開にする。
 - …… 1 つの教室に集まる人数を制限する(1 教室に 2 グループ程度)。
 - …… グループワークの場所や時間を記録表に記入する。

グループワーク記録表(例)

令和 年 月 日
時間 : ~ :

グループ名		
開催責任者		
参加者名および人数		
場所		
内容		
点検項目 全員が○の場合のみ実施可	・マスクを着用していますか。	
	・「健康記録表」を記入、体温は 37.5℃以下ですか。	
	・手洗いとアルコール消毒をしましたか。	
	・体調不良はありませんか。	
	・窓とドアは全開ですか。	
備考	・手がつながない距離になっていますか。	

・グループワーク終了後は、クラスリーダーおよび教員に記録表を提出し、記録を残す。